

おいしさと健康



江崎グリコ株式会社

道頓堀グリコサイン企画 江崎グリコとグリコ乳業の合併を記念して 特別映像がもっと特別に！

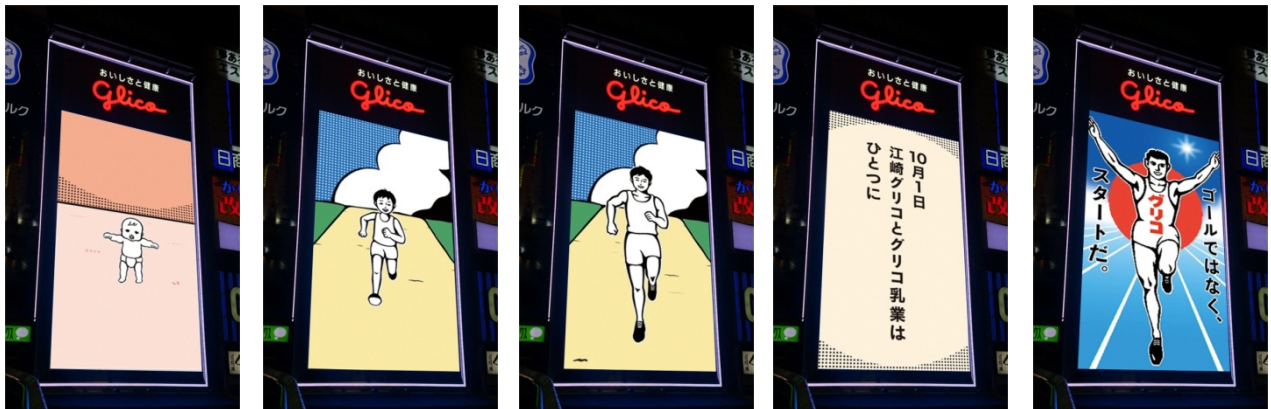
—2015年10月1日(木)18時15分より公開開始—

<概要>

10月1日の江崎グリコ株式会社とグリコ乳業株式会社の合併に伴い、大阪道頓堀にあるグリコサインの特別映像を期間限定で、みなさんに笑顔になっていただけるような映像に変更いたします。更なる未来に向かって「ゴールではなく、スタートだ。」をキーワードに、2015年10月1日(木)18:15より公開いたします。

江崎グリコでは、これからも道頓堀にお越しいただいた皆様楽しんでいただけるよう企画して参ります。江崎グリコは皆様の笑顔を応援しています。

なお、2015年10月9日(金)からは、通常映像に変更いたします。



『合併記念映像の一部』

※この画像を使用される場合は5枚セットでご使用をお願いします。

期 間：2015年10月1日(木)18時15分 ～ 10月8日(木)23:45 (8日間)

時 間：日没後30分後から点灯開始、消灯は24時。

合併記念映像は、毎時00分・15分・30分・45分に実施。(毎回 1分程度)

内 容：様々な体験をして、これからも走り続ける様子を表現しました。

江崎グリコとグリコ乳業が合併したことを記念として、今回限りの公開とさせていただきます。

※10月1日から10月8日の間は、グリコランナーが世界を走る特別映像はありません。

特別映像の部分が合併記念映像にかわります。

【ご参考①】 これまでの情報

【江崎グリコ株式会社】

創業 1922年（大正11年）2月11日

代表取締役社長 江崎勝久

事業内容 菓子および食品の製造販売

資本金 77億73百万円

本社所在地 〒555-8502 大阪府大阪市西淀川区歌島4丁目6番5号

【グリコ乳業株式会社】 ※9月30日までの参考情報です。

創業 1947年（昭和22年）8月

代表取締役社長 梅崎信彦

事業内容 (1)牛乳の処理並びに乳製品の製造及び販売 (2)飲料並びに食料品の製造及び販売
(3)牛乳・乳製品・飲料及び食料品にかかわる配送・保管業務 等

資本金 4億50百万円

本社所在地 〒196-0021 東京都昭島市武蔵野2-14-1

【ご参考②】 合併後の情報

【江崎グリコ株式会社】

創業 1922年（大正11年）2月11日

代表取締役社長 江崎勝久

事業内容 菓子および食品の製造販売

資本金 77億73百万円

本社所在地 〒555-8502 大阪府大阪市西淀川区歌島4丁目6番5号

【ご参考③】 グリコのランナーについて

このランナーは、1922年の江崎グリコの創業時、つまり、「栄養菓子 グリコ」の創製時に、そのコンセプトに合致するものとして誕生しました。以来、企業理念「おいしさと健康」を表すシンボルマークとして、90年以上にわたり親しまれております。陸上選手がゴールインする瞬間の姿をモチーフにしており、商標としての正式名称は“ゴールインマーク”です。

【ご参考④】 これまでのグリコ看板

<p>初代 昭和 10 年～</p>	<p>大阪道頓堀川、戎橋のそばに初めてグリコのネオン塔が立ったのは 1935 年（昭和 10 年）。高さ 33m を誇るネオン塔は、トレードマークのランナーとグリコの文字を 6 色に変化させ、同時に毎分 19 回点滅する花模様で彩ったものでした。当時としては型破りのネオンで、一躍大阪ミナミの名物となりました。</p>	
<p>2 代目 昭和 30 年～</p>	<p>1943 年（昭和 18 年）、戦況が厳しくなり鉄材供出のため撤去されてしまいましたが、戦後の 1955 年（昭和 30 年）、2 代目が再建されました。ネオン塔（高さ 21.75m）は砲弾型の下部に特設ステージ（高さ 5.26m）を持つユニークなもので、ここでは大きな人形のワニ君がピアノをひいたり、人形劇を演じたり、ロカビリー大会を催したりしました。</p>	
<p>3 代目 昭和 38 年～</p>	<p>1963 年（昭和 38 年）には 3 代目にバトンタッチ、噴水ネオン塔（高さ 18m、横 8m）になりました。12 トンの水が、トレードマークの中心部にある 150 本の水車状のノズルから噴き出し、12 色のランプ 400 個がそれを照らして、きれいな虹の模様を描きました。落下した水はまたポンプで上のタンクに戻す仕掛けになっていました。</p>	
<p>4 代目 昭和 47 年～</p>	<p>高さ 17m、横 10.85m で 1972 年（昭和 47 年）に建設しました。バックになっている陸上競技場のトラック部分を点滅させ、トレードマークのランナーに躍動感を持たせたネオンでした。このネオン塔は、日没から午後 11 時までネオンが点灯し、競技場の中央コースからゴールインするランナー姿が川面に映え、看板を背景に記念撮影するほどの名物看板になっていました。隣接するビル改装に伴い 1996 年 1 月 21 日に消灯、その翌日から撤去しました。</p>	
<p>5 代目 平成 10 年～ 平成 26 年 8 月</p>	<p>1998 年（平成 10 年）7 月 6 日（月）、4 代目の撤去後、約 2 年半ぶりに再点灯されました。陸上競技場のトラックを走るランナーの背景には、大阪を代表する 4 つの建物（大阪城、海遊館、大阪ドーム、通天閣）が描かれています。また、バックの情景の色が変化することで、朝、昼、夕焼けそして夜と、ランナーが大阪の街を一日かけて走っているような姿を表現しました。 【大きさ】 高さ 20.00m、横幅 10.85m 【ネオン管】 総数約 4,460 本、のべ 5100m。全 7 色 【点灯時間】 日没 30 分後に点灯、24 時に消灯</p>	
<p>6 代目 平成 26 年 10 月～</p>	<p>6 代目「道頓堀グリコサイン」は、これまでのネオン灯に代わり、LED を採用し、多彩な映像演出によって、ご通行やご観光の皆様楽しんでいただけるようになりました。特別動画は、5 つの地域を走っている動画をローテーションで放送しています。 ※5 つの地域とは、日本、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、アジア・オセアニアです。</p>	